



清水けんいち 市政レポート

政策討議資料
第45号
2019年10月

新元号「令和時代」初の“議長”として活動しております。

【ご挨拶】

皆様の、日頃からのご支援ご協力に、心より感謝申し上げます。令和元年5月臨時議会におきまして、市議会議長に就任いたしました。議長職に全力を尽し、皆様と力を合わせて「住みやすく・暮らしやすく・子育てしやすい街」深谷を実現して参ります。

この市政レポートは私の分身です。毎号ファイルに綴って読んでもらっている子は幸せ者で、そのままポイされている子は涙を流しているかもしれません。皆さんにお願いします。どうぞ、この子を可愛がってあげてください。

【議会報告】

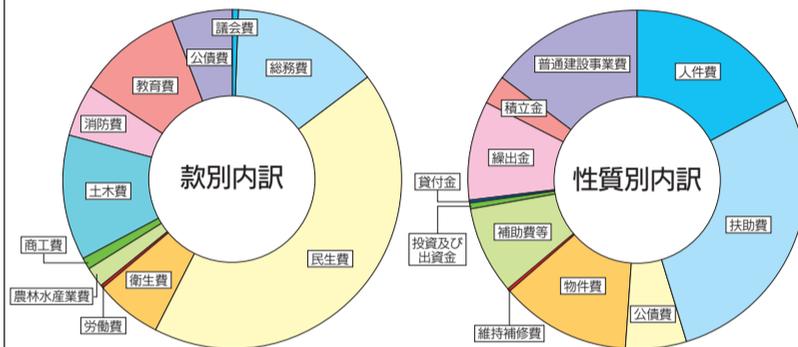
深谷市議会 令和元年度 第2回定例会9月議会が終了しました。
主な議案

- ・平成30年度一般会計歳入歳出決算認定（認定）
 - ・印鑑条例の一部を改正する条例（可決）
 - ・財産の取得について（可決）
 - ・工事請負契約の締結について（可決）
 - ・市道路線の廃止について（可決）
- （他、市長提出議案20件・報告1件）

決算から見る“清水”の注目ポイント

平成30年度の主な事業は、待機児童解消のため私立保育園施設整備費補助金、学力向上推進事業（英語・数学検定費補助）、消防分署建替え事業（川本、藤沢）、岡部公民館建設事業、道路新設改良事業（北通り線の開通）など、市民生活の向上と新たなまちづくりの実現のために予算が使われました。一方、将来的な人口減少、急速に進む高齢化、公共施設の老朽化等により、本市を取り巻く環境は厳しい状況にあります。合併による国からの優遇措置も終了する中、持続可能な行政サービスが提供できるよう自主財源の確保に努めていく必要があります。

平成30年度一般会計歳出決算款別・性質別内訳



(款別)			(単位：千円、%)		
款	決算額	構成比	款	決算額	構成比
1 議会費	300,369	0.6	7 商工費	571,184	1.2
2 総務費	6,847,384	14.3	8 土木費	5,755,879	12.0
3 民生費	20,380,687	42.6	9 消防費	2,299,926	4.8
4 衛生費	3,092,920	6.5	10 教育費	4,845,689	10.1
5 労働費	82,838	0.2	11 公債費	2,730,135	5.7
6 農林水産業費	919,835	1.9	合計	47,826,846	100.0

(性質別)			(単位：千円、%)		
性質	決算額	構成比	性質	決算額	構成比
1 人件費	8,270,951	17.3	7 投資及び出資金	284,806	0.6
2 扶助費	13,433,820	28.1	8 貸付金	106,560	0.2
3 公債費	2,730,135	5.7	9 繰出金	4,512,112	9.4
4 物件費	5,962,673	12.5	10 積立金	1,303,304	2.7
5 維持補修費	99,726	0.2	11 普通建設事業費	7,051,056	14.7
6 補助費等	4,071,703	8.5	合計	47,826,846	100.0

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

平成30年度 決算の概要

一般会計歳入歳出決算は歳入511億4千268万6千14円、歳出478億2千684万5千996円となり、歳入歳出差引額は、33億1千584万18円、翌年度に繰越すべき財源11億1千263万3千913円を差し引いた実質収支額は22億320万6千105円の黒字となりました。

合併特例債借入状況

合併特例債とは、合併した市町に与えられた有利な制度で約3割を返済すれば良いという借入制度です。

（※借入可能額：43,160,000千円 借入可能期限：令和3年3月31日迄）

区分	H29末借入済額	H30予算額 (前年繰越を含む)	H31予算額	計	備考
水道施設関連	6,594,300千円			6,594,300千円	浄水場整備、老朽管更新など
新庁舎関連	73,400千円	2,251,100千円	4,182,800千円	6,507,300千円	
土地区画整理関連	5,510,000千円			5,510,000千円	中央・国済寺・岡・小前田
学校教育施設関連	3,688,300千円	876,400千円	73,800千円	4,638,500千円	小中学校大規模改修など
まちづくり振興基金	3,363,000千円			3,363,000千円	
コミュニティ施設関連	1,668,300千円	1,192,300千円	147,600千円	3,008,200千円	公民館建設など
消防施設関連	928,600千円	788,900千円	1,058,800千円	2,776,300千円	消防車両整備など
道路・排水路関連	2,129,900千円	325,200千円	202,500千円	2,657,600千円	幹線道路整備、スマートICなど
衛生施設関連	1,563,100千円	146,500千円		1,709,600千円	衛生センター整備など
幼稚園・保育施設関連	377,900千円	316,200千円	94,300千円	788,400千円	民間保育園整備補助など
産業拠点関連	398,100千円	54,700千円	150,400千円	603,200千円	花園IC拠点関連
葬祭場関連	507,300千円			507,300千円	深丘園整備
公園関連	198,100千円			198,100千円	
その他	895,000千円		311,700千円	1,206,700千円	基幹系システム整備など
合計	27,895,300千円	5,951,300千円	6,221,900千円	40,068,500千円	

“議長しての主な活動”

令和元年6月13日に知人である、「田中琢二・関東財務局長」を表敬訪問させていただきました。目的は、財務省関東財務局として、新たに地域連携に取り組んで行くとの情報を得、深谷市議会議長として私が在任中に、深谷市の将来のために関東財務局を深谷市に繋げておく。というものです。結果、現在、事務方レベルで協議が始まりました。



田中関東財務局長表敬訪問

7月8日に渋沢栄一翁が晩年に過ごされた、飛鳥山があります東京都北区の花川區長、渡辺議長を表敬訪問させていただきました、深谷市との友好関係についてお話をさせていただきました。

8月17日花園消防・川本分署、8月25日には、深谷消防・藤沢分署の落成式が挙行されテープカットを行いました。市民の生命、身体、財産を守るという重大な任務の遂行のため消防職員には、新しく耐震性の優れた施設を有効に活用していただきたいと願います。



北区表敬訪問



川本分署落成式

※上記の活動の他、議会運営は勿論ですが、埼玉県市議会議長会の副会長としても、県内各地を廻らせて頂いております。

これからの“清水”が取組むべき課題

令和時代の幕が開くのと同時に、渋沢栄一翁が新一万円札になるとの発表があり、続けて令和3年の大河ドラマ主人公に栄一翁が決定いたしました。そして、アウトレット誘致の造成工事が始まり、この5年間で深谷市にとりまして、将来に向けての重要な時期となります。勿論、華々しさも良いですが、福祉や介護の問題、教育や少子高齢化の問題にも積極的に取り組んで参ります。

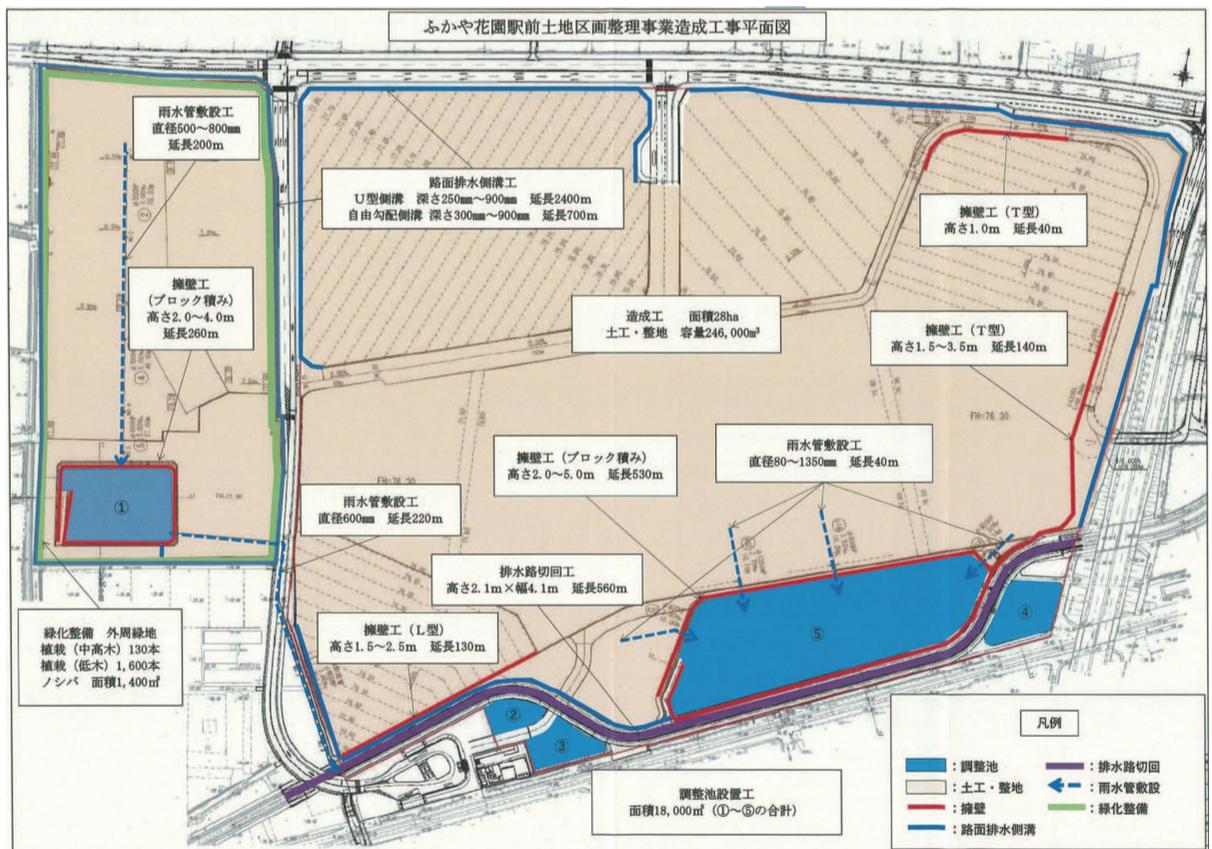
	国内	深谷市内	課題及び行動
令和元年 (2019年)	ラグビーW杯開催	渋沢翁・新1万円札発表	渋沢翁・関係市町、企業との連携協力体制の構築
		渋沢翁・大河ドラマ決定	産業観光関連、市役所内部体制の協議
令和2年 (2020年)	東京2020オリパラ開催	新庁舎供用開始	大河ドラマ館開設に向けた検討
		大河ドラマクランクイン	産業観光関連、官民協力体制の構築
		渋沢アンドロイド完成	産業観光関連、市役所内部体制の構築
令和3年 (2021年)		渋沢翁・大河ドラマ放映	ふかや型・産業観光事業HP開設
令和4年 (2022年)		アウトレットオープン	ふかや型・産業観光事業開始
令和5年 (2023年)			新1万円札発行関連事業の考案
令和6年 (2024年)		渋沢翁・新1万円札発行	新1万円札発行関連事業の実施

アウトレット誘致 “最新情報”

【造成工事の契約が済み、工事が始まります】

ふかや花園駅前 土地区画整理事業造成工事の入札が行われ、12億9,030万円で、古郡・鈴木・第一石産特定建設工事共同企業が落札し、最終工期を令和4年3月31日とした工事契約を締結し工事看板が設置されました。

※アウトレットモール運営業者や(株)キューピーによる、建物建設工事も並行して進められます。オープンは令和4年の春頃の見込みです。



清水健一 連絡先

〒369-1246 深谷市小前田2406-8
TEL 048-584-0395

FAX 048-584-0396
ホームページ: <http://www.shimizu-kenichi.jp> (ブログ公開中)
E-mail: info@shimizu-kenichi.jp



プロフィール

昭和36年1月27日生まれ (58才)
家族構成 妻、長男、長男妻、長女、次女、孫2人 (8人家族)
○ 埼玉県立熊谷工業高校 卒業
○ 社団法人深谷青年会議所 第35代理事長
○ 深谷市PTA連合会 会長
○ 深谷市立花園小学校 PTA会長
○ 深谷市立花園中学校 PTA会長
○ 埼玉県立深谷高校 PTA会長
◎ ふかや市商工会 副会長
◎ 深谷市議会 議長

このレポートは、政務活動費を使わず清水個人の自費で発行しております。